	上位計画、関連計画の位置づけ	都市再生に係る事業等	都市再生の効果の発現
記載事項	<p>長崎市第五次総合計画(R4策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官金や企業間の連携による新事業の創出や新分野への進出を促す ・地場事業者の市場での競争力の強化を支援する ・域外から企業を誘致し、新たな産業や雇用を創出する ・働く世代を中心とした移住を促進し、地域や企業を活性化する ・安全で暮らしやすい場所に、居住及び都市機能を誘導・維持する ・住環境を改善し生活利便性の向上を図る 	<p>【都市開発事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○完了 <ul style="list-style-type: none"> ・新大工町地区市街地再開発事業(R4.10完了) ・新長崎駅ビル開発プロジェクト(R6.1完了) ・長崎スタジアムシティプロジェクト(R6.10完了) 等 ○未着手 <ul style="list-style-type: none"> ・大黒町地区市街地再開発事業(未定) ・長崎市役所跡地活用(未定) ・浜町地区市街地再開発事業(未定) 等 <p>【公共施設整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○完了 <ul style="list-style-type: none"> ・魚の町公園整備事業(R4.3竣工) ○事業中 <ul style="list-style-type: none"> ・長崎港松が枝地区旅客船ターミナル整備事業(R10年度竣工予定) ・長崎駅周辺土地区画整理事業(R10年度竣工予定) ・都市計画道路大黒町恵美須町線(R14年度竣工予定) 等 ○未着手 <ul style="list-style-type: none"> ・桜町近隣公園整備事業(R9年度竣工予定) ・中部下水処理場跡地活用(未定) 	<ul style="list-style-type: none"> ○人口(地域内) <ul style="list-style-type: none"> ・11,702人(R2)→12,439人(R6) :約106%(市区全体:約95%) ○世帯数(地域内) <ul style="list-style-type: none"> ・6,764世帯(R2)→7,428世帯(R6) :約110%(市区全体:約99%) ○地価(地域内) <ul style="list-style-type: none"> ・68.9万円/㎡→69.9万円/㎡ :約101%(市区内商業平均価格:約110%)
項目別評価	<p>上位計画で示された方針が、都市再生緊急整備地域としての地域整備方針に落とし込まれており、今後のまちづくりの方向性が明確に示されている。</p>	<p>スタジアム建設など大規模なプロジェクトが完了。一方、総合計画の改定(R4)やまちづくり方針の作成など未着手の事業着手に向け議論が進められている。</p>	<p>地域内の人口や世帯数が増えており、地域整備方針に記載のある住環境の改善が図られているといえる。スタジアムの完成等による今後の都市再生の効果の発現が想定される。</p>
総合評価	<p>上位計画及び関連計画で示す方向性に沿って、今後も地域内の各地で多くの都市開発事業及び公共施設整備が見込まれており、引き続き、制度を活用することで、事業を推進する必要がある。</p>		<p>⇒ 地域指定を継続</p>